

地方史研究協議会 企画例会〈第61回日本史関係卒業論文発表会〉のご案内

2020年4月18日に開催予定でした第61回日本史関係卒業論文発表会を、下記の通り、2021年5月1日（土）、2日（日）の2日間、リモート形式で行います。ぜひご参加ください。

2021年5月1日（土）13:00～16:30

時間	報告者	出身大学（*）	タイトル（*）
13:10～ 13:50	宮脇啓	東京大学 文学部	近世前期大名における政治的意思決定の構造 —弘前藩四代藩主津軽信政を事例に—
13:50～ 14:30	増田琴子	お茶の水女子大学 文教育学部	近世伊豆国淡島での石切 —重寺村の動向を中心に—
14:30～ 15:10	田中那樹	東海大学 文学部	シベリア出兵・撤兵政策と原敬
15:10～ 15:50	岸本萌里	東洋大学 文学部	幕末対外問題と公家社会 —「三条家文書」の海外情報史料を中心に—
15:50～ 16:30	時田栄子	聖心女子大学 現代教養部	梶原景時の乱の再検討 —「五壇法」を用いて—

2021年5月2日（日）13:00～16:30

13:10～ 13:50	大沼大晟	中央大学 文学部	幕長戦争下における広島藩領の民衆 —芸州口戦場地域を事例に—
13:50～ 14:30	村上博美	立正大学 文学部	明治前期における小学校制度 —学制期の静岡県を事例に—
14:30～ 15:10	野々山舜	立命館大学 文学部	愛知県対外硬派組織の動向 —機関紙『時務日報』『愛岐毎日新聞』を中心に—
15:10～ 15:50	吉村知華	昭和女子大学 人間文化学部	戦後日本における被爆者意識の形成 —一九六〇年代から一九八〇年代—
15:50～ 16:30	親富祖頭吾	千葉大学 文学部	幕末期薩摩藩における琉球観 —1840～50年代における対仏貿易構想を中心にして—

*出身大学、報告タイトルは、2020年4月開催予定の時に提出されたものです。

なお、セキュリティ上の問題から、事前申し込みとさせていただきます。参加をご希望される方は下記の通りお申し込みください。当日午前中までに、ご連絡いただいたメールアドレスに、zoomの利用方法や注意事項、レジユメを添付してご連絡いたします。

【申し込み方法】

①ご氏名、②ご所属をご記入の上、下記メールアドレスにご連絡ください。

申し込み先：kenkyu■chihoshi.jp（地方史研究協議会研究小委員会）■を@に変えてお問い合わせください。

締め切り日：4月29日（水）